

みずほCustomer Desk Report 2025/02/28号(As of 2025/02/27)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	149.22
TKY 9:00AM	148.88	1.0487	156.07	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	150.16	1.0492	157.21	1.2677	0.6309
SYD-NY Low	148.76	1.0397	155.70	1.2689	0.6314
NY 5:00 PM	149.82	1.0398	155.72	1.2598	0.6232
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	43,239.50	▲ 193.62	日本2年債	0.8100%	0.0200%
NASDAQ	18,544.42	▲ 530.84	日本10年債	1.3900%	0.0300%
S&P	5,861.57	▲ 94.49	米国2年債	4.0512%	▲0.0215%
日経平均	38,256.17	113.80	米国5年債	4.0776%	▲0.0052%
TOPIX	2,736.25	19.85	米国10年債	4.2647%	0.0104%
ソコ日経先物	37,600.00	▲ 475.00	独10年債	2.4135%	▲0.0245%
ロンドンFT	8,756.21	24.75	英10年債	4.5110%	0.0100%
DAX	22,550.89	▲ 243.22	豪10年債	4.3480%	▲0.0040%
ハンセン指数	23,718.29	▲ 69.64	USDJPY 1M Vol	10.50%	▲0.36%
上海総合	3,388.06	7.85	USDJPY 3M Vol	10.35%	▲0.13%
NY金	2,895.90	▲ 34.70	USDJPY 6M Vol	10.10%	▲0.12%
WTI	70.35	1.73	USDJPY 1M 25RR	▲1.55%	Yen Call Over
CRB指数	306.03	0.85	EURJPY 3M Vol	10.76%	▲0.00%
ドルインデックス	107.31	0.89	EURJPY 6M Vol	10.54%	▲0.05%

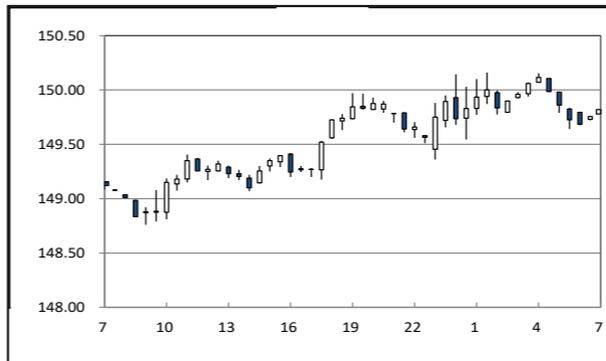
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
2月27日	19:00	欧 消費者信頼感・確報	2月 -13.6	-
	22:30	米 GDP(年率/前期比)	4Q S 2.3%	2.3%
	22:30	米 個人消費	4Q S 4.2%	4.1%
	22:30	米 耐久財受注(前月比)・速報	1月 3.1%	2.0%
	22:30	米 耐久財受注(除輸送用機器)・速報	1月 0.0%	0.3%
	22:30	米 新規失業保険申請件数	22-Feb 242k	221k
2月28日	00:00	米 中古住宅販売仮契約(前月比)	1月 -4.6%	-0.9%

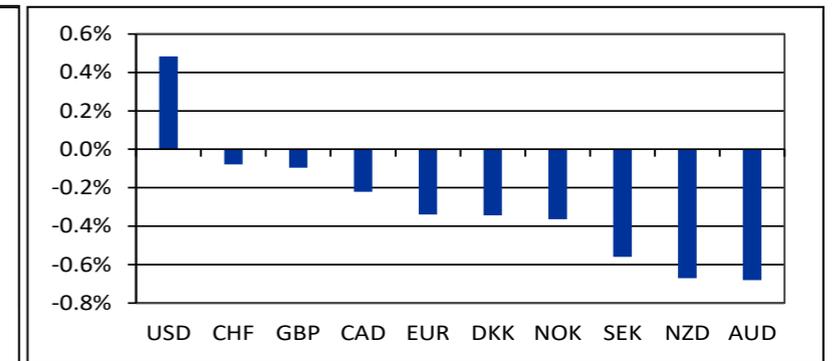
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
2月28日	08:30	日 東京CPI/コアCPI/コアコアCPI	2月 3.2%/2.3%/2.0%	3.4%/2.5%/1.9%
	08:50	日 鉱工業生産(前月比/前年比)・速報	1月 -1.1%/2.8%	-0.2%/-1.6%
	16:45	仏 CPI(前月比/前年比)・速報	2月 0.2%/1%	0.2%/1.7%
	22:00	独 CPI(前月比/前年比)・速報	2月 0.4%/2.3%	-0.2%/2.3%
	22:30	米 卸売在庫(前月比)・速報	1月 0.1%	-0.5%
	22:30	米 PCE価格指数(前月比/前年比)	1月 0.3%/2.5%	0.3%/2.6%
3月1日	10:30	中 製造業/非製造業PMI	2月 49.9/50.5	49.1/50.2

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	148.80-150.30	1.0300-1.0480	154.50-156.50

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は上昇。本邦時間に149円台前半で底堅く推移した後、海外時間に入ると月末フロー等の円売りの動きが広がり150円手前まで急伸。米国時間にはトランプ大統領による新たな関税発言を受け、リスク回避の流れとなると、ドル円はややドル買い優勢と展開となり150円台を回復。その後は150円を挟んでもみ合う展開となり149円台後半で引けた。本日は本邦時間朝方の東京都消費者物価指数の発表を受けての動きとなろう。一方で足許ではややドルが売られすぎていることや、月末にかけての実需のドル買いが出やすくなることから下値も堅いと考え。また米国時間には米1月PCEデフレ率も公表予定。直近の米消費者指数がまちまちであったことから、概ね市場予想通りの結果が想定されることや、トランプ大統領による関税リスクも高まっていることから、ドル円はレンジでの推移を予想する。

東京	東京時間のドル円は148.88レベルでオープン。特段トリガーとなる材料はなかったものの、米金利低下の不服感や月末に向けたフローも重なってか、淡々と値を上げる展開。149円台半ばを前に上値の重さは目立ったものの、底堅い推移を維持し、東京時間高値となる149.40レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、149.40レベルでオープン。午後に米指標の発表を控える中、昨日の円高から反発する形でクロス円の上昇を伴って150円台を目指すも勢い続かず反落し、結局149.58レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は149円台前半でスタート。日経平均株価の堅調な展開や、米金利の上昇を背景に、ドル円は底堅く推移し、149.58レベルでNYオープン。朝方に発表された米第4四半期GDP(改定値)が予想通りだった一方、米新規失業保険申請件数が予想を上回るなどやや低調な結果となるも、その後トランプ大統領が対カナダとメキシコへの関税案実施を予定通り3月4日に発動するとの発言が伝わると、ドル買いが優勢となり、150.16まで上昇。午後は買い一巡となり、149.80付近まで小幅反落し、149.82レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.04台後半でスタート。1.0480付近を挟んだ方向感乏しい推移が続き、1.0477レベルでNYオープン。午前中は先述のトランプ大統領が対カナダとメキシコへの関税案の実施を予定通り3月に発動するとの発表を受け、ドル買い地合いが重しとなり、1.04ちょうど付近まで大幅下落。午後1.04台ちょうど付近を中心とした上値重い推移が続き、終盤にかけては1.0397まで値を下げ、その後1.0398レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。